

研究開発計画書

指定課題に申請する場合は、右欄に
『指定』と記入して下さい。

研究開発項目*	(番号)	に関するもの
研究開発 テーマ名		
研究開発の 目的・意義	(本欄の記述は、採択後の請書(様式－２)とともに、助成の決定に際し SCOPEが必要な条件として指示しない限り、同じ内容を添付していただきます ので、ご注意下さい)	
研究開発の 概要	(研究開発の内容を、適宜理解を助ける図、表、写真等を用いながらできる 限り分かりやすく簡潔に記述して下さい) (本欄の記述は、採択後の請書(様式－２)とともに、助成の決定に際し SCOPEが必要な条件として指示しない限り、同じ内容を添付していただきます ので、ご注意下さい)	

【注意】本ページは行数の指定はしません。用紙が不足するときは１ページを上限として追加して下さい。

様式－１③（つづき１）

<p>研究開発の方法</p>	<p>（研究開発の方法・手法について、できる限り分かりやすく簡潔に記述して下さい。この際、研究開発の手順等がわかる研究開発フロー図（A4 で 1 ～2 枚程度）を様式－１④に添付して下さい。）</p>
----------------	--

様式－１③（つづき２）

助成金による 研究開発の範 囲	(助成金による研究開発の範囲を記述して下さい)
研究開発成果 のイメージ	(研究開発の成果・アウトプットのイメージを具体的に記述して下さい)

様式－１③（つづき３）

<p>研究開発成果 の活用</p>	<p>（研究開発の成果の活用・利用により貢献が図られると想定される内容・対象等について具体的に記述して下さい）</p>
<p>研究開発の特 徴（特色） （該当する場合）</p>	<p>（研究開発に関して、特に記すべき特徴（特色）があれば具体的に記述して下さい）</p>
<p>前年度の助成 との関係 （該当する場合）</p>	<p>（前年度申請し、助成金交付を受けている場合、前年度申請の研究開発の内容と今回申請した研究開発の内容との関係を具体的に記述して下さい（同一の研究テーマでない場合も含む））</p>

様式－１③（つづき４）

類似テーマ研究開発との関連	(申請者の過去の研究開発、他の研究者の研究開発等において、類似テーマの研究開発がある場合、それらの研究開発との関連性を記述して下さい)
他の助成金との関連	(本助成金以外の他の助成金交付を併せて申請している場合、その関連性を記述して下さい)
公表等	(研究開発助成申請が採択された後、助成研究者の名前、所属、研究開発テーマ名、研究開発の概要は公表します(要綱「５．(６)」)。また、当該研究成果は、公表します(要綱「１０．(１)」)。公表されることで想定される問題点等があれば記述して下さい)

【注意】

- １) 「研究開発項目＊」の(番号)は、公募案内「１．研究開発助成の対象」より指定課題又は一般課題の番号を記入してください。
- ２) 様式－１③の記載対象は、審査対象である約１年間の助成期間に行う研究開発のみとし、それ以外の内容は記載しないで下さい(要綱「６．」参照)。
- ３) 様式－１③に記載した研究開発の説明に必要な資料(概要図等の入ったもの。原則 A4 : 5～6 枚程度以内。様式－１③の記載内容と一部重複は可)を様式－１④に添付して下さい。
- ４) なお、今回申請の研究開発内容が複数年度にまたがる研究開発の一部であって、今回申請の研究開発の主旨・内容等を様式－１③のみで説明することが困難と考える場合は、今回申請分の研究開発の位置づけ等がわかる資料・フロー図を様式－１④に添付して下さい。